

轍 -WA・DA・CHI-

「高校生活の始まりに際して」

1 学年主任 大橋 一友

75 回生の皆さんの高校生活がいよいよ始まります。高校生活は「人生の岐路」といわれます。この言葉はこれから始まる高校での生活をどう過ごすか、どのような行動をとるのかにより、君たちの人生は大きく変わるとことを示しています。心も体も大きく成長するこの 3 年間で、本校の恵まれた環境のもと、ともに入学してきた仲間たちと切磋琢磨しながら、自分の将来の夢に向かい努力を続けるかけがえのない時間にしてほしいと願います。

本校の OB であり元オリックス・バファローズ監督の森脇浩司氏は監督時代に「人生は微差が大差を生む」そして、そのために「現実を直視して反省し、次に向かっていい準備をする。そして、それを繰り返すことによって、(人は)成長ができる」のだと述べています。日々の小さな努力が大きな力となり、皆さんの夢の実現に結びつくのです。絶えず謙虚な姿勢で努力を積み重ねてください。

これから始まる皆さんの高校生活が、より充実したものとなるよう、私たち職員も全力で協力をしていきます。是非とも頑張ってください。期待しています。

【75 回生学年団からのメッセージ】

1 組担任 冨澤 廣平

やっと始まった…という思いが強い高校生活が動き出しましたね。

最近見たテレビの中で、吉田松陰の言葉が紹介されていました。少し厳しい言葉かもしれませんが、高校生活のスタートだからこそみなさんに伝えたいと思います。

「夢なき者に理想なし 理想なき者に計画なし

計画なき者に実行なし 実行なき者に成功なし 故に、夢なき者に成功なし」

夢があれば全員が成功するわけではありません。ただ、成功する人には夢がある、と私は思います。

人生の中でとても貴重な 3 年間、「夢」を探してみませんか？

2 組担任 大野 史成

皆さんこんにちは。君たちの 3 年間で充実したものになるように精一杯努力して参ります。わからないことがあれば何でも質問にきてください。

社高校に入学し、夢を実現しようと毎日もがいている君たちの助けとなれるよう、私自身が成長をしていくことが大切だと日々考えています。最近聞いた言葉の中に「過去と他人は変えられないが未来と自分自身は変えられる」があります。コントロールできるものに全力を注ぎ込み、すばらしい未来を実現するため、皆も一緒にがんばっていきましょう。これからよろしく願います。

3 組担任 福田 隆幸

75 回生のみなさん、入学おめでとう。やっと社高校での学校生活が本格的に始まっていきますね。高校生が勉強するのは当たり前ですが、学校生活を実りあるものにするには、部活動が一番です。自分の得意なスポーツや文化・芸術活動に全力で取り組んでください。私自身はスポーツが好きで、学生時代はずっと野球をしていました。野球で培った、体力、根性や忍耐、仲間は一生の宝物です。若いエネルギーを部活動にぶつけて欲しいと思います。教科は英語を担当しますが、英語を好きになって欲しいし、できるようになって欲しいと思います。今は英語ぐらいできて当たり前の時

代かかもしれません。一緒に英語も頑張っていきましょう。今年加古川北から転勤してきました。社高校では君たちと同じくフレッシュです。(年はいってますが) よろしくお祈いします。

4 組担任 中田 裕基

75 回生のみなさん改めましてご入学おめでとうございします。

高校生活の3 年間は本当にあつという間です。どんどんいろんなことにチャレンジしていきましょう。また、各教科の課題や部活でもそうですが、与えられたものをただこなすのではなく、自ら考えて+ α の行動ができるようになってほしいと思います。そのためにまだスタートしたばかりの高校生活なので、絶対に譲れない自分自身のルールを決めて取り組んでください。私自身も皆さんとともに成長できることを楽しみにしています。

5 組担任 明野 香穂

75 回生のみなさん、こんにちは。5 組担任の明野香穂です。授業は1・4・5 組の家庭科を担当します。新学期早々の長い休みが明けて、社高校での3 年間でやっと始まりましたね。高校生というのは、子どもから大人にかわる大切な時期で、また人生における一つの大きな分岐点でもあります。人生で一度しかないこれからの3 年間で素直に謙虚に、そして楽しく過ごしてほしいです。まずは1 年間、一緒に頑張っていきましょう。

6 組担任 辺見 翔太

調子の良い時は少ししんどいと思うことを徹底的にやり続けよう。調子の悪い時は少し楽だと思ふことを徹底的にやり続けよう。ポイントは「少し」と「徹底的に」。人に褒められるために何かをやるわけではない。まして怒られないようになってもってのほか。他人や環境に甘えようと思えば甘えられるこのご時世、自分が自分を一番疑い、自分が自分を一番信じてやろう。人との出会いの中で、いかに自分で考え行動するか。経験に打ち勝つ理論を。理論を覆す経験を。これからよろしくお祈いします。

学年付 角川 絢音

75 回生の皆さん、ご入学おめでとうございします。学年付きの角川絢音です。

皆さんが毎日ご飯を食べて体が成長していくように、勉強も毎日コツコツ繰り返すことで身につけていくものだと思います。いわゆる「普通」とは違う1 年の始まりとなつてしまいましたが、今自分にできること・足りないことを考えて、良い状態で次へ進めるように、この1 年間たくさんを身につけていきましょう。

副主任 財前 弥生

この季節になると、小野道風と蛙の話をお祈いします。書道の三跡の一人として有名な道風は若い頃、中国の真似ではない日本の字を書きたいと思ひましたが、何度書いても書けませんでした。スランプに陥つた彼が気分転換に池のそばの柳まで来てみると、池の蛙が柳の枝の先に居る虫をねらつてジャンプしています。何度も失敗しながら諦めずに挑戦する蛙を半ば馬鹿にしながらか道風は見ていましたが、偶然風が吹いた瞬間に蛙は枝に飛びつくことができました。蛙は諦めずに努力し、偶然のチャンスをうまく利用することができたのです。蛙の姿を見て、自分の努力不足に気が付いた道風はその後努力を続け、日本書道に新しい道を開きました。社高生のみなさん、「もうだめだ」と諦める前にもうひと頑張りしてみよう。未来は開けます。微力ながらみなさんの成長を精一杯サポートしていきたくお祈いするのでよろしくお祈いします。

6月の予定

- 17日(水) 部活動紹介(4限)・身体測定(午後)・尿検査予備日
- 24日(水) カウンセリング(要予約)
- 29日(月) カウンセリング(要予約)

7月の予定

- 2日(木) 結核検診・心電図
- 8日(水) 生徒会選挙
- 9日(木) カウンセリング(要予約)・尿検査(二次)
- 10日(金) 漢字検定・尿検査予備日
- 13日(月) 期末考査 ~17日(金)
- 20日(月) 午前中授業(~30日まで)
- 25日(土) 英語検定(一次)
- 31日(金) 大掃除・終業式

【75回生学年団】

- 学年主任 大橋 一友(地歴担当、ソフトテニス部)
- 副主任 財前 弥生(国語担当、文芸部・茶道部)
- 学年付 角川 絢音(理科担当、バドミントン部)
- 1組担任 冨澤 廣平(家庭科担当、家庭クラブ)
- 2組担任 大野 史成(体育担当、バレーボール部)
- 3組担任 福田 隆幸(英語担当、ソフトボール部)
- 4組担任 中田 裕基(数学担当、サッカー部)
- 5組担任 明野 香穂(家庭科担当 家庭クラブ・卓球部)
- 6組担任 辺見 翔太(国語担当、水泳部・放送部)

[通信タイトル「轍(WADACHI)」について]

「轍」とは車の車輪の跡のことです。皆さんはこの社高校に入学して、さまざまな体験を学校生活の中でしていくと思います。皆さんの足跡をこの通信で残して生きたいと思います。また、この言葉は「先人が通った道」という意味があります。社高校の先輩たちが守ってきた良き校風をしっかり受け継いで、さらに発展させていってほしいという願いも込めました。